第13回セミナー

さくらスクール

ご参加ありがとうございました◆







皆さん真剣に聞かれています

《号外》

発行者

さくら動物病院

平成 28 年 3 月発行

広報: 別府 佃

お知らせコーナ 携帯サイトでもさくら動物 病院にアクセスしていた だけます。詳しくは・・・・

わんちゃんとスタンバイ中

講義内容

・誤飲と中毒

・災害時の為に

・犬猫のワクチンと感染症

お家でのお手入れのポイント

獣医師

看護師

獣医師 別府

トリマー 土屋

藤本

竹花





今回はトリマーの実技の他に 獣医師による実技もありました



院長の質問コーナー



次回の開催予定日は、2017年2月です。 皆様のご参加、スタッフ一同お待ちしています!



http://www.sakura-komoro.jj

4月の休診日 5.12.19.24.26 午後休診日

3.7.10.14.17.21.28

ホームページ http://www.saku ra-komoro.jp メール会員募集中! メルマガ

毎月5日・20日頃 配信中!

誤飲と中毒

獣医師 藤本

今回、<mark>誤飲と中毒</mark>というテーマで、「身の回りにはたくさんの危険なものがありますよ。」というお話しをさせていただきました。

その中で、以下のことが重要となります。

- ▶飲み込んだらすぐに病院へ!
- ■ひも状異物は特に注意!
- ■どんなものを?いつ?が非常に大事!



また、被害を防ぐためには、以下のことを徹底していきましょうと お伝えさせていただきました。

- ■口に入りそうなものを届く範囲に置かない
- ▶退屈にさせないように遊んであげる
- ▶お散歩中は好き勝手にさせない
- ■口にくわえても騒がない



詳しく知りたい方、分からないことなどがある方、お気軽にスタッフにご相談ください。

災害時のために動物看護師が花

東日本大震災から5年。家族同然であるペットたちに悲しい思いをさせないために、 飼い主さんたちが悲しい思いをしないように、まずはしっかり所有者明示をしましょう! 身元を示すものには様々なものがあります。その子に合わせたものを、 普段からつけましょう。身元を示すものをいくつかご紹介します。





犬と猫の感染症

ワンちゃんネコちゃんのワクチン

獣医師 別府翼

< 狂犬病ワクチン>

人を含む全ての哺乳類に感染する危険な感染症である狂犬病を予防します。人にとって身近なパートナーであるワンちゃんは法律で接種することが義務づけられています! 現在日本では狂犬病発生はありませんが、周辺諸国では蔓延しています!

<混合ワクチン>

ワンちゃんネコちゃんの身近な感染症を予防し、症状が重症化することを防止してくれます



ワンちゃんネコちゃんの寄生虫

最も恐ろしいフィラリア寄生(ワンちゃんだけでなく、ネコちゃんにも感染します)による病害からノミ、マダニによる病害、さらには意外と見落としがちな消化管内寄生虫についてまでお伝えしました。こうした寄生虫の中には人に感染するものや、恐ろしい病原体を媒介するものがあります。

感染症はみんなが予防することが大切です。予防はマナーです。

お家で出来るお手入れのポイント

●正しい抱き方●

- 前肢だけを持って持ち上げるのはNG!
- ・ 片手ではなく、両手を使う!
- わんちゃんの重心を考える!
- 2頭(多数)同時には抱えない





トリマー 土屋

●爪切り、足裏バリカン時等のポイント●

- ①トリミングテーブルやご家庭の机など高い所で お手入れを行う時には絶対にワンちゃんから 手を離さない!!
- ②ワンちゃんは特に前足が敏感なので、 作業は後足から優しく行う!!
- ③ワンちゃんの足を上げすぎたり、広げすぎたりしないよう気を付けて行う!

●ブラッシングでのポイント●

- ・正しい道具を使い、正しい使い方をしましょう!
- ・毛並に沿って、毛をかき分けて毛先から徐々にブラッシングをする。
- ・毛玉がある場合は必ず毛玉の根本を指で押さえて、毛先からブラシをかける。

ワンちゃん、ネコちゃんと毎日スキンシップをとりながら、

日常のケアを楽しいものにしましょう!!

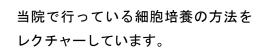
質問等ございましたら、お気軽にトリマーまでお問い合わせ下さい!!

再生医療について



当院再生医療チームは2月6日~7日に再生医療学会に参加してまいりました。その学会で発表し た内容がなんと賞を頂きました!当院再生医療チームが賞を受賞するのはこれが2回目です! 獣医療ではまだまだ始まったばかりの再生医療ですが当院が積極的に貢献していければと思って います。





発表を行った宮地先生、お疲れ様でした!

今回の発表内容は「急速に悪化した角膜潰瘍に対し標準療法を併用して他家間葉系幹細胞療法を実施した犬の1 例」というものです。タイトルは難しそうですが、内容は非常に興味深いものとなっております。当院の入口に 発表スライドを大きくコピーしたものが展示されていますので是非ご覧になってください。

また、先月より、再生医療メンバーに<mark>藤本獣医師</mark>が新しく加わりました。臨床現場と研究室との架け橋となっ て日々頑張っています。

当院再生医療、ますます活躍できるように頑張ります!



こんな感じで展示されて ますので、来院の際はぜひ ご覧ください!



第13回さくらスクール参加者アンケート集計結果

38名にご意見・ご感想をいただきましたので集計結果とともにお知らせいたします。

今回のセミナー内容について(回答者38名)

- ・大変良かった・・・・34人 ・まあまあ・・・・・0人
- ・良かった・・・・・4人・悪い・・・・・0人

【理由(抜粋)】

- 災害時にどのように対応すれば良いか再確認できた
- 災害が生じるまでに飼い主が動物たちに何をすべきかわかった
- 今まで知識が浅かった誤飲・中毒について知ることができ、その危険性も理解できた
- トリミングのコツ、すごく良かった
- 時間配分が丁度良く、集中力が途切れず最後まで聞くことができた
- ワクチンの効果について良く理解できた
- 発表までの練習時間の長さやその濃さが良くわかる素晴らしいスクールだった
- 発表時の映像もわかりやすく、発表者の声も聞き取りやすかった
- 実技において、足裏のカットまでやってもらいたかった
- 会場が素晴らしかった

【今後開催して欲しいセミナーについて】

- 犬猫と人、どのように仲良くなる方法 消毒の仕方
- 猫、犬との上手な接し方
- より適した飼育環境
- 犬、猫の栄養学
- 人獣共通感染症
- アトピーとは、その原因
- ダイエットの仕方

【その他 ご意見】

- 新会場が明るく、スクリーンに映し出された映像もはっきりとしていて良かった
- 小物のおみやげがすごく嬉しかった
- スタッフ同士の連携がとても良かった

アンケートにご協力頂いた方、貴重なご意見ありがとうございました。 次回以降のさくらスクールや日々の診療に生かしていければと思います。

編集後記

今年のさくらスクールは会場も変更となり当院スタッフも不安がいっぱいでした。また、発表者も日々の診察の中 で何とか時間を割き、何度も練習と修正を繰り返しました。そんな中で迎えた当日でしたが、来て頂いた皆様が真 剣に講演を聞いて下さり、暖かい姿勢で見守ってくださりました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。皆様から 頂いたアンケート結果をもとに来年もさらに良いさくらスクールができる様に工夫していきたいと思います。これ からもさくら動物病院をよろしくお願いします。 獣医師 別府

● 多頭飼いについて

● 高齢動物のケア

● 心臓病

● 咳について

● 犬のおやつの作り方